

総務 一般会計予算を減額補正

議案第27号
平成21年度一般会計補正予算(第5号)

(提案理由) 歳入歳出予算、継続費、債務負担行為及び地方債の補正並びに繰越明許費の補正であり、既定の歳入歳出予算の総額からそれぞれ8千479万4千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ44億7千663万5千円にしようとするもの。

■委員 梅郷駅西口のコンビニエンスストアわきには、長い間放置され、山積みされた自転車がある。新たに放置禁止区域を設定したが、ここは東武鉄道の所有地であり、鉄道会社が放置自転車を撤去するのだろうか、現在、非常に見苦しく評判が悪いので、放置自転車対策を東武鉄道と協議しているのか。

■委員 公共施設については市で撤去を行っているが、あの土地は東武鉄道が所有していることから、東武鉄道にも再三にわたり注意をさせていただいた。その結果、時間貸しの自転車駐車を場をつくることの報告を受け

ており、現地には「残っている自転車は撤去する」との看板も出ていることを確認している。

■委員 育児支援家庭訪問者派遣等委託料の平成21年度の実績と委託先は。

■委員 当初見込みが千300時間であったものに対し、決算として千520時間と220時間の不足が生じるため増額しようとするものである。委託先は社会福祉協議会である。

■委員 私立保育所保育事業補助金が千900万円ほど減額となった理由は。

■委員 延長保育事業、一時保育事業、地域子育て支援事業等の利用人数が見込みより減ったことによるものである。

■委員 小学校費の地域活性化・公共投資臨時交付金事業は岩木小学校の耐震工事と太陽光発電設備を行う予定だったと思うが、この減額となった理由は。

■委員 公共投資臨時交付金の見通しが立たなくなり、工期の確保ができないため先送りした。

◆賛成多数で可決

環境経済 保険給付費の増等で国保税率等を改定

議案第7号
国民健康保険税条例の一部改正

(提案理由) 近年の保険給付費の増加、国保税収入の伸び悩み、国庫補助金の減少等により、今年度及び22年度以降において収入不足が見込まれることに伴う税率等の改定及び旧被扶養者減免の期間の延長をしようとするもの。

■委員 東葛近隣9市の一人当たりの調定額は。

■委員 一般と退職を合わせた一人当たりの調定額は、いずれも予算上の数字の調定額を被保険者数見込で割ったものであり、必ずこの額になるわけではないが、介護分を除いた医療分と支援金分の額で野田市は10万2千157円、松戸市が9万2千896円、柏市が9万3千80円、流山市が9万5千9円、我孫子市が9万5千660円、鎌ヶ谷市が9万690円、市川市が9万2千103円、船橋市が8万9千530円、浦安市が8万583円である。

■委員 年収300万の世帯で仮に2人とも年金をもらっていたとすれば、生活保護

の対象にはならないし、国保税を納めることになる。その意味で、国保税が負担能力を超えた高さになっていないか。

■委員 国保税は所得等を勘案した中で負担の金額を決めていく保険制度のため、加入している方はその応分の負担をしていたくものであり、必ずしも全部、負担能力を超えていることにはならないと考える。

■委員 提案理由には国庫補助金の減少とあるが、どのくらいの金額が減少しているのか。

■委員 国庫補助金に、財政調整交付金というものがあり、平成20年度に6億5千万円ほど見込んだが、これが約2億円ほど下がっている。

■委員 条例改正によって、納付額の最高はいくらになるのか。

■委員 現在の医療分と支援金分を合わせた賦課限度額は年間59万円となっており、平成22年度から63万円に引き上げられる予定である。

◆賛成多数で可決

野田市春風館道場を設置 文教福祉

議案第14号
春風館道場の設置及び管理に関する条例の制定

(提案理由) 武道を通じた

青少年の健全な育成及び市民の体育振興を図るとともに、生涯学習のための市民相互の交流の場を創出し、もって市民の教養、学術及び文化の向上に寄与することを目的として、野田市春風館道場を設置しようとするもの。

■委員 条例案の使用料金については、1面1時間につき市内の一般の方が80円、同じく中学生以下が40円、

市内以外の一般の方が120円、中学生以下が60円となっているが、これの算定根拠はなにか。

□当局 使用料金算定の根拠は、キッコーマン株式会社が所有していたときの利用金額をもとに、急激な負担の増加を招かないよう配慮するとともに、幅広い利用者の方々に使用していただきたいとの考えで設定している。さらに、この設定の際には、過去の利用料金、あるいは総合公園の格技場

等、また、他市の施設等との比較も行ったところである。

■委員 設置の目的に、武道を通じた青少年の健全な育成となっているなら、中学生以下については無料でもよいと思うが、無料にすることは検討したのか。

□当局 無料とすることの検討はしていない。キッコーマン株式会社が所有していたときに少年の利用も含めて、使用料金を支払っていた経緯があったことから、設定をしている。

◆賛成多数で可決



改修後の春風館道場

建設 保留地処分金等の減額補正

議案第33号
平成21年度次本親野井特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)

(提案理由) 歳入歳出予

算及び地方債の補正並びに繰越明許費の設定であり、既定の歳入歳出予算の総額からそれぞれ2千450万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4億470万4千円にしようとするもの。

■委員 平成21年度も保留地処分金が多すぎたが、この1年間の取り組みは。

□当局 保留地処分金は、ここ数年の経済状況の悪化や雇用不安によって非常に難しい状況である。以前の議会でも答えたが、保留地処分金については平成15年に定めた保留地処分価格により実施、販売をしており、価格が実際の不動産の取引価格等と差がありなかなか進まない状況であった。平成21年度に保留地処分価格の見直しを進めており、現在その手続をしている。また、ここに来て保留地処分の引き合いも数件あるが、値段の折り合いがつかず進んでいない状況であった。予算

の段階では、保留地処分金を全額減額しているが、3月に入り一区画について保留地の形が悪いことから分割した結果、面積的には少ないが処分することができた。

■委員 価格の見直しがなかなか決まらない理由は。

□当局 公売価格は、22年1月時点での地価公示価格等を参考に設定していくことで、現在その事務処理を行っている。

■委員 今後は公売価格を決めて引き合いがくるかどうかとのことだが、それ以外の取り組みは。

□当局 公売価格が決定次第今までもおり価格を公開して行う保留地公売を平成22年度早々に実施する。仮に申し込みがない場合には、随意契約による売買を進めていきたい。また、保留地の取り扱いについて、処分のPR等も検討していきたい。

■委員 特別会計に一般会計から繰り入れた総額は。

□当局 総額は平成20年度の決算で19億円ほどである。

◆賛成多数で可決